

## 令和 3（2021）年度県版保険者努力支援制度の評価指標（案）について

R 2（2020）. 11. 10 栃木県保健福祉部国保医療課

## 1 県版保険者努力支援制度の概要

本制度は、平成 30（2018）年度に創設され、国費及び県繰入金の一部を原資とし、市町の医療費適正化や収納対策の各種取組や達成度を評価し、国の保険者努力支援制度を補完する約 20 億円規模の交付金制度である。

※令和 2（2020）年度予算 約 22 億円（国費：約 12 億円、県繰入金：約 10 億円）

## 2 令和 3（2021）年度県版保険者努力支援制度の評価指標（案）の変更点

評価指標（案）は別紙 1、国の保険者努力支援制度の評価指標及び令和 2（2020）年度県版保険者努力支援制度の評価指標との比較表は別紙 2 のとおり

## （1）新設項目

- ・ 14 データヘルス計画の実施状況

⇒国の評価指標において中間評価の実施や外部有識者等関係者との連携が設定された。県では、計画期間の都合等により令和 2（2020）年度に中間評価を行えない市町を評価することで国評価指標の補完を図る。

## （2）評価指標の見直し

- ・ 3 後期高齢者医療制度の保健事業と介護保険の地域支援事業との一体的実施に向けた推進組織

⇒国の評価指標に専門職の活用が追加されたことから（3）を追加する。

- ・ 7 がん検診受診率

⇒市町の達成状況を踏まえ指標を緩和する。

- ・ 9 糖尿病重症化予防の取組

⇒市町の達成状況を踏まえ（1）ウ①、②の指標を統合する。

- ・ 10 個人へのインセンティブ提供

⇒国の評価指標にあわせ文言を修正する。

- ・ 15 その他医療費適正化に係る取組

⇒市町の達成状況を踏まえ（2）の指標を削除する。

- ・ 16 地域包括ケアの推進

⇒国の評価指標にあわせ文言を修正する。

- ・ 17 収納率向上

- ⇒ ・ R 2 指標・・・ (1) は規模別区分内での競争指標であるため、市町の底上げを図る観点から削除する。

- ・ R 3 指標・・・ (2) の指標は、市町の達成状況を踏まえ底上げを図る観点から評価項目を追加する。

- (3) の指標は、評価する収納率を昨年度からそれぞれ 1 ポイント上昇させ、2020 年度実績の評価時に現行運営方針目標値となるように修正する。また、上回っている状況に応じて評価する。

- (4) の指標は、現年度分の収納率向上及び滞納繰越分の圧縮をともに評価できるため追加する。

- ・ 21 賦課限度額の設定

- ⇒ ・ 市町の達成状況を踏まえ指標を見直し、配点に傾斜をつける。

### (3) 配点の見直し

- ・ 市町の達成状況や国評価指標を踏まえ 1、2、9、11、17、18 の配点を修正する。